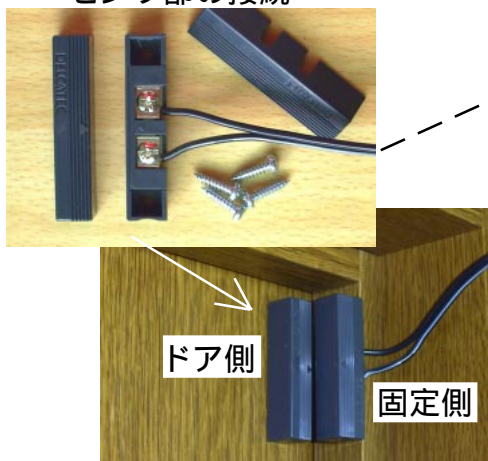


ドアセンサ式自動録画 ユニット ケース入完成品

【概要】

ドア開閉センサで検知しビデオデッキに録画する自動録画ユニットです。ドア開閉を検知し自動録画しますので誤動作が少なく確実な動作が望めます。動作はドアを開けたとき15秒と60秒そして閉めるまでの間すべてと、設置状況に応じて録画時間を設定できます。

センサ部の接続



電源

12V ~ 15V

2.1 センター+

逆接続保護回路付

単体使用の場合は接続しません

このセンサの取り付け位置に対応したカメラへ

ビデオデッキのCS用ビデオ入力へ

【外部接続】

カメラの設定は事前にモニターを直接接続して済ませておいてください。ドアセンサはテスト後に取り付けの方が確認がしやすいでしょう。

最初、固定側とドア側のセンサは近づけておきます。動作確認のため12Vの電源を接続してください。ドア側のセンサを固定側から5cm以上離すと内部でリレーが動作しカメラの映像がモニターできます。初期の動作はドアを開けてから15秒に設定しています。設定を変更するにはジャンパーの設定の項をご覧ください。

ビデオデッキは必ずCS簡単予約の機能を持っているものを使用し、CS予約状態に設定してください。CS予約状態に設定されていると本センサで検出された時点で自動録画されます。検出して実際に録画されるまでにはビデオデッキによって差がありますが3~10秒程度必要です。従ってセンサの位置とカメラの向きは適切に設定してください。また、自動録画の仕様上、検出していないときにビデオ側でのモニターはできませんので、モニターが必要な場合は本機に入力する前に分配して別系統としてモニターに接続してください。

動作確認ができれば、ドアセンサをセンサの説明書に従って取り付けてください。また、確実に動作するかを確認してください。

【ジャンパーの設定】

標準で15秒の録画状態に設定されていますが右図のように設定を変更することができます。設定を変更するには電源コネクタの側からマイナスドライバーを溝に入れケースの蓋を開けてください。最も希望する条件に近い設定を右図から選んでください。

15秒、60秒の録画設定は入室した最初の部分のみを録画するように設定していますので、長時間ドアが開いていても最初の15秒、60秒のみの録画となります。自動録画中にドアを閉めた後、新たにドアを開けると設定した時間さらに延長されます。ただし開けたままの場合は同一人物という判定で延長はされません。ドアを開けている間すべて録画のモードはドアを閉めてからタイマー設定時間後に自動停止します。

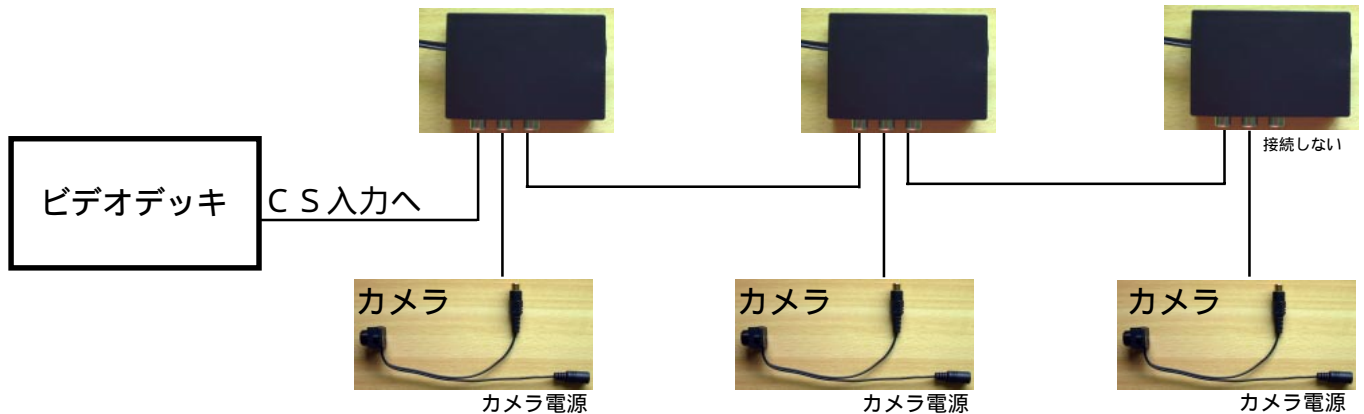
録画モード内部設定

頻繁に人が出入りする場所での録画に適しています。	ドアのしまっている状態から、開けた後、約60秒間録画	
滅多に人が出入りしない場所やすべて録画したいときに適しています。	ドアのしまっている状態から、開けた後、約15秒間録画	
	ドアの開いている間すべてと、閉まってからもなお15秒間録画	
	ドアの開いている間すべてと、閉まってからもなお60秒間録画	

動作はリレー動作開始時の設定で動作します。

1台のビデオデッキで2ヶ所以上の設置カメラの映像を記録する場合の接続

当社の他の自動録画装置(赤外センサ等)を組み合わせることが可能です。



ビデオデッキに近い側が優先度が高くなり、2台以上のセンサが同時に反応しても優先度の高いセンサの映像が記録されます。

VTR-01はビデオデッキが自動録画に対応している必要があります。最近の機種では

三菱

HV-BS890、HV-BS870、HV-BS89、HV-BS88、HV-S780、HV-S660、HV-S77、
HV-BH100、HV-BH55、HV-GX100、HV-G100、HV-G33、HV-H100、HV-H11

東芝

A-SB99、A-SB9、A-S99、A-B99、A-F99、A-B10、A-F10、A-J10、A-B9、A-F9、
A-J9

シャープ

VC-ES20B、VC-ES2000、VC-B120S、VC-HG100S、VC-HF99S、VC-FV10

ビクター

HR-DVS1、HR-VXG200、HR-VX200、HR-V300、HR-S300、SC330-W/G、HR-V200、
HR-S200、HR-F10、HR-G10、GC30-A、GC30-G、HR-B10、HR-F9

ソニー

WV-DR9、WV-DR7、WV-DR5、WV-BW3、WV-H6、SLV-RX9、SLV-R550、SLV-R350、
SLV-R150、SLV-R500、SLV-R300、SLV-R100

が対応します。

以上、自動録画に対応している機種ですが、他の機種でもデジタルCS簡単録画の機能を持っている機種は使用できます。(ただし、松下のビデオデッキの場合1回限りの録画となり、現在のところ対応いたしておりません。なお、非対応のビデオデッキを対応させるリモコンアダプタもございます。)当社では三菱のビデオデッキをお勧めいたします。設定することで日付、時刻の自動録画ができます。

【注意事項】

本体は水分のかからないよう設置してください。

センサの取り付けはセンサの説明書を十分に確認し、确实動作するよう取り付けてください。

電源部は内部で安定化していますが、電源電圧が急変したり、不安定な電源を用いると誤動作することがあります。また、パルス性のノイズ(他の機器のON/OFFなど)によって誤動作することがあります。

内部基板裏や内部金属部がショートするとほんの一瞬であっても永久破壊することがあります。

センサシステムの動作をよく理解した上でご使用ください。本装置を用いて生じるあらゆる不利益も当方ではいっさい保証できませんので予めご了承ください。

カメラシステム、その他、監視システムのことはご相談ください。

仕様

電源 DC12~15V 2.1 センター+

消費電流 50mA以下

ケース寸法 50×75×30mm(突起部を含まず)

入力 ビデオ入力 2系統

出力 ビデオ出力 1系統

センサケーブル 約3m

(有)アール・アイ・エフ

〒648-0096

和歌山県橋本市御幸辻766-16

TEL 0736-33-0410

FAX 0736-33-0430

<http://www.rif-jp.com/>